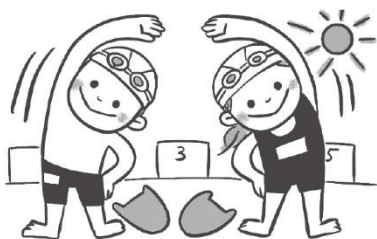


プールの授業が始まりました！安全で充実した時間になるように次のことに気をつけましょう。

プール授業 ルールを守って 事故0に



プールサイドを走らない

すべって転倒すると、ケガをしたり、頭を打つ危険が。

飛び込まない

プールの底や壁面、人と衝突すると、大事故になります。

ふざけない

水中でふざけると、溺れる原因になり、非常に危険です。

無理をしない

体調が悪いときは、先生に言って休みましょう。

朝ごはん！

手足の爪を切る！

前日は早くねる！

水泳指導が始まっています。水泳当日は、自宅にて健康観察を行い、水泳カードへの記入・押印をお願いいたします。水泳は、筋肉をむだなく使う全身運動で、発育途中の小学生には、ぴったりのスポーツです。しかし、水中で行うので「生命」にかかわる事故が起こる可能性もあります。水泳がある日には、お子さんの顔色、食欲、睡眠時間、発熱等「水泳活動に参加できるかな？」ということ念頭において、**特に注意して、朝の健康観察をしてください。**また、朝ごはんを必ず食べてから登校させるよう御配慮をお願いいたします。

健康診断を欠席などで受けていない人、「結果のお知らせ」をもらい受診を勧められた人は、早めの受診をお願いします。

<健康診断結果について>

6月中に健康診断結果を配布します。ぜひお子さんと一緒に身体や健康について話し合ってみてください。

用紙には健康診断の結果のみが記載されておりますが、既に受診を済まされた方について、受診状況は随時把握しておりますのでご了承ください。



雨の日は事故が起きやすくなります。

大きな事故になっていなくても「ヒヤリ」とした経験はあるのでは？
こんな対策をしてみましょう。

レインシューズをはく

転倒を防ぐため、すべりにくい加工がされたものを選びましょう。

カサをさして自転車にのらない

風にあおられて転ぶかもしれません。レインウェアを着るようにしましょう。

カサや衣服を派手な色にする

車との事故を防ぐため、蛍光色・パステルカラーなど、目立つ色の服を着ましょう。